

ご 案 内

公開講座 番外編

大興寺ご縁の皆さま

- ☆東京大学名誉教授 かんさんじゅん 姜尚中先生
☆芥川賞作家 げんゆうそうきゅう 玄侑宗久先生

<日 時> 十月十四日(月・スポーツの日)

午後一時より

<会 場> 大興寺・本堂

<演 題> いんが 『因果はめぐる』(姜先生)

けっかじねん な 『結果自然に成る』(玄侑先生)

<対談テーマ> 『人間、このやっかい厄介な生き物／現代、このやっかい厄介な時代』

<参加費> 3,800円／1名

<申込み> 大興寺へお電話下さい。(090-7915-8204)

定員(100名)になり次第、締め切ります。

※席は申し込み順に「指定席」といたします。

当日、受付にて席番号をご確認下さい。

ご 挨拶

2年前の令和4年10月16日、14年・19回に亘って続けました公開講座の最終回を岐阜グランドホテルで実施いたしました。

講座が終わった打ち上げの席で、何方が云うともなく「大興寺で番外編をやろう」と話が出ました。何せ終わったばかりでしたので「はい、はい」と聞いていたのですが。2年の時を経て此の度、本当に実現する(してしまう)運びとなりました。

有難いやら、大変やら・・・、言葉がございません。

公開講座以外、玄侑先生には何度かご来山いただいておりますが、姜先生は初めてのご縁となります。

先日NHK・Eテレ「最後の講義」に出演されましたが、文字通りテレビの出演はこれが最後、と云うお気持ちのようです。

「朝まで生テレビ」(司会・田原総一朗)に出ておられた頃が、昨日のように思えます。玄侑先生は私と同年、姜先生は少し上、それぞれが人生の締め括りを考える歳になってしまいました。

公開講座で進行役をお願いしてきた中日新聞社・小出主筆ですが、残念ながら体調不良でご参加いただけません、ご了承、お含み下さい。

姜先生、玄侑先生、共に「もう一度」と云う気持ちを持ってお越しいただける今回の番外編、お一人でも多くの皆さまのご来山、ご参聴を願っております、どうぞお申込み下さい。

※書籍の販売とサイン会、能登被災地支援の輪島塗販売、実施いたします。

ウェブ（ネット）配信に関して

大興寺・ホームページ (<https://daikou-ji.jp>) をご参照下さい。(「岐阜大興寺」で検索) 同時配信はいたしません。(事後の配信のみ)

令和六年九月吉辰

大興寺 井 川 周 文